



## 地震で水道が使えなくなったとき、水洗トイレはどうしたらいいの

### おふろの水をためておく

ガスや水道などが、地震で被害を受けた後、大急ぎで復旧工事が行われますが、元通りになるまでには、かなり時間がかかります。

兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）のときは、水道が復旧するまでに、約2か月ぐらいかかりました。

2か月も水が出ないときは、どうにもなりません。水が出ないのが、1日や2日ならば、お風呂にためておいた水を、使うことができます。

この水を使うときでも、トイレの水を1回ごとに流さないで、何回か使った後に、まとめて流すようにします。このようにして使うと、水を節約することができます。

### 公衆便所を利用する

水道の復旧工事がなかなかはかどらず、水道が長く止まっているときは、給水車から水をもらって、使わなければなりません。

給水車からもらう水は、飲み水や調理に使うぐらいの、分量しかありません。とても、水洗トイレの水に使うほどの水はありません。このようなときは、水の出ている公衆便所へ行くなど、いろいろくふうします。（監修・国司 真）

